

大規模事業 事前評価答申結果一覧表

企業局

| 番号 | 区分 | 事業名(市町村名) | 事業計画 | | | | 総合評価 | | 答申結果 |
|----|----|------------------------------------|---------------|------|---|-----------|-------|--|------------------------------|
| | | | 着手年度 | 完成年度 | 主な事業内容 | 総事業費(百万円) | 対応方針案 | 理由 | |
| 1 | 施設 | (仮称)工業用水道浄水場建設事業 (北上工業団地) (北上市) | 2018 (H30) | 2025 | <ul style="list-style-type: none"> ○浄水場敷地面積 31,235㎡ ○給水量 60,000㎡/日 ○給水対象区域 北上工業団地 ○主要工作物 取水口1式、沈殿池1式、汚泥処理施設1式(排泥池等)、配水池1式、管理棟1式、配水管1式 | 14,732 | 事業実施 | <p>○県では、県内人口の減少の要因となっている若年層の県外転出等に歯止めをかけるため、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事を創出しようと、企業誘致を積極的に進めてきた。今回、北上工業団地に国際競争力を有する半導体製造企業が進出し、関連産業企業の進出も期待されるところである。</p> <p>○このような地域経済の活性化の動きを支える産業基盤として工業用水は欠かせないものであり、用水需要に応じて、着実に整備していく必要がある。</p> <p>○本事業は、費用便益分析においてB/C=2.34となっている。また、45年間の累積損益として約2,174百万円の黒字を見込んでおり、事業採算性も確保できるものである。</p> <p>○以上により、本計画のとおり「事業実施」が妥当であると判断したものである。</p> | 「事業実施」とした岩手県企業局の評価は妥当と認められる。 |